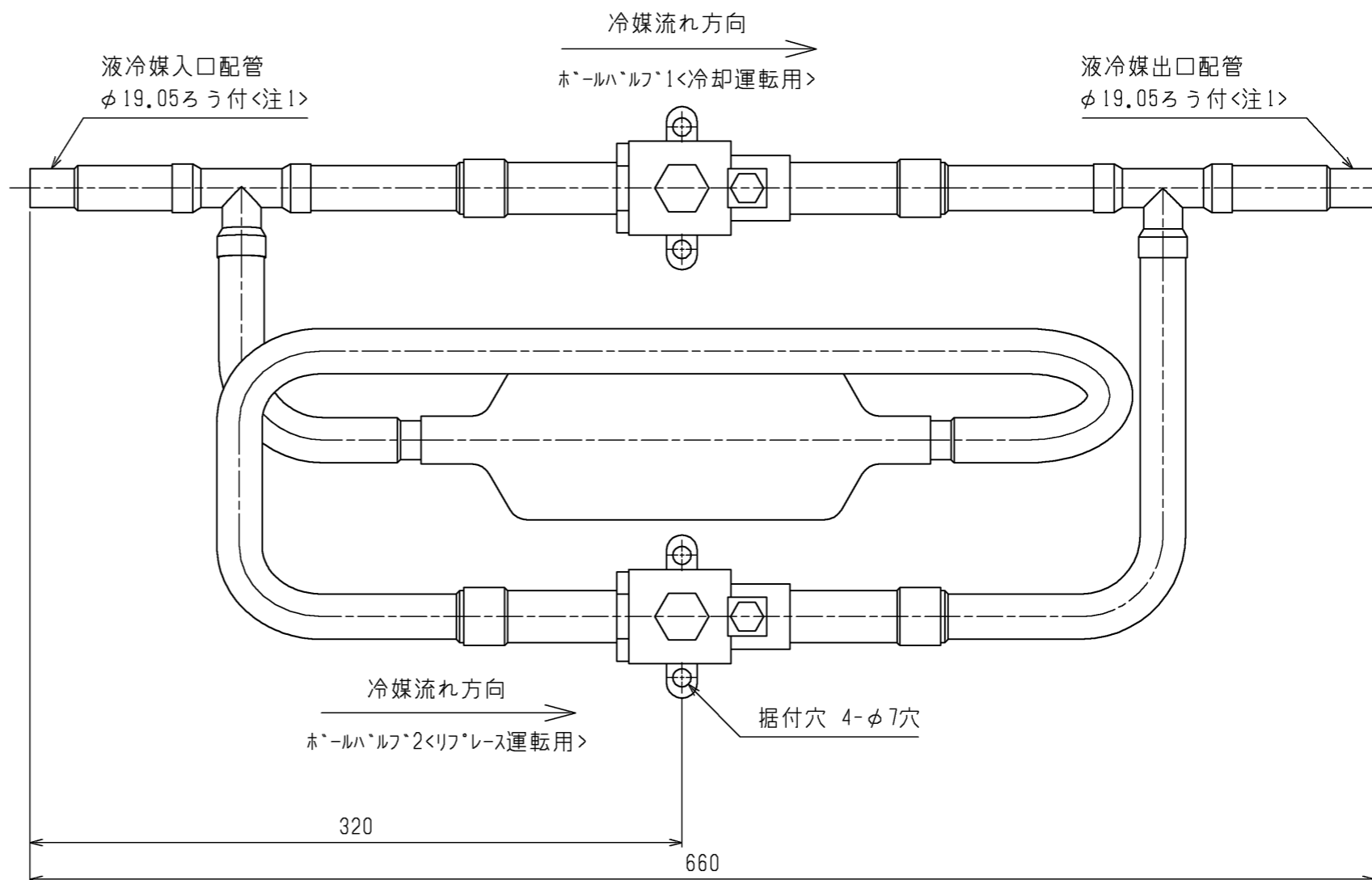
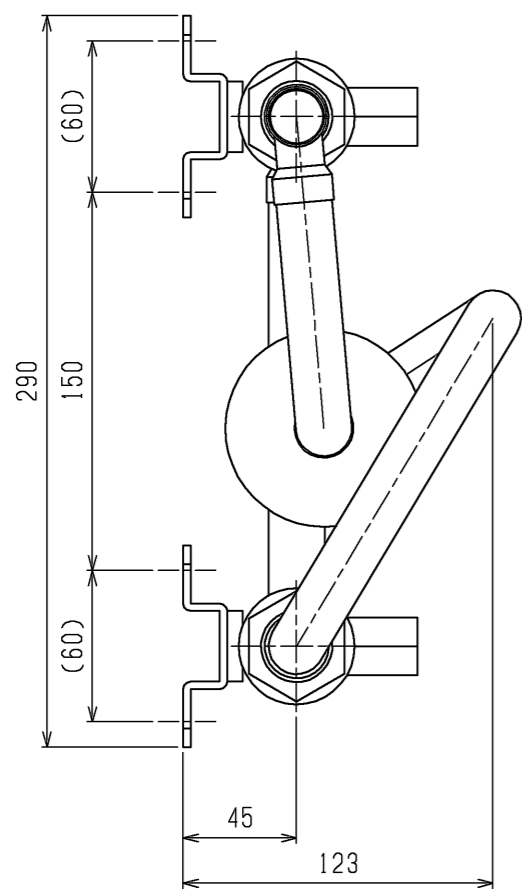


三菱電機株式会社

項目		形名	R-F335A
適合ユニット <注1>			当社R463A-J,R410Aスクロールコンデンシングユニット11.0～33.5kW、 R410Aスクリークーリングユニット40～60HP<注6>、 R410Aスクリーコンデンシングユニット18kW～30kW<注6>、 R410Aスクロールクーリングユニット28HP R449Aスクリーコンデンシングユニット55,60kW
冷媒			R463A-J,R410A,R449A
使用条件		<°C>	接続するコンデンシングユニットによる
接続条件			液配管(コンデンシングユニット出口)へ接続
再利用対象 <注2>			既設配管・冷却器
対応可能な配管長さ	液管	<m>	最大100m
	ガス管 <注3>	<m>	最大100m
異物除去方法			フィルタによる異物吸着
リプレース運転時間			2時間(R463A-J,R410A,R449Aユニットにて実施)
使用回数 <注4>			1回
外形寸法(全長)		<mm>	660
質量		<kg>	5
付属品			接続ジョイント2種類×1 (φ22.2、φ25.4の配管と接続時に使用)
配管寸法	液配管<入口> <注5>	<mm>	φ19.05S
	液配管<出口> <注5>	<mm>	φ19.05S(付属のジョイント使用によりφ22.2Sまたはφ25.4S)

- 注1. 接続可能なユニットは当社R463A-J,R410Aスクロールコンデンシングユニット、R410Aスクリークーリングユニット、R410Aスクリーコンデンシングユニット、R410Aスクロールクーリングユニット、R449Aスクリーコンデンシングユニットのみ対応可能です。他社製品へのリプレース対応はできません。
2. 既設配管は現地で施工されている吸入配管、液配管を示します。  
冷却器の再利用可否は各メーカーへ問い合わせください。  
なお、再利用時には膨張弁と電磁弁を各冷媒対応品へ交換してください。
3. リモート機の場合は、吐出延長配管と吸入ガス延長配管の合計が100m以下まで対応可能です。
4. リプレース運転後に製品のボールバルブの開閉操作により冷媒回路を切替え、冷却運転中に冷媒がフィルタを流れないようにしてください。また、一度使用したフィルタを再利用しないでください。
5. 配管寸法欄 記号S:ろう付接続
6. 適合ユニットによるリプレースは、リプレース運転後に鉱油混合率の確認を行い、鉱油混合率が基準値(R463A-J,R410Aスクロール,R449Aスクリー:6wt%、R410Aスクリー:3wt%)以下になるまで油交換を繰返し実施してください。または日本冷凍空調工業会発行の「HFC機転換用既設配管対応指針」による既設配管再利用を実施してください。
7. 製品には出荷時に乾燥窒素ガスを封入しています。
8. 現地接続配管径は使用するコンデンシングユニットの詳細工事情報を確認ください。
9. 対応可能な配管長さは機種によって異なります。各機種の最大配管長さ以内でご使用下さい。
10. 製品仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。



注1. 対応するコンテナユニットの液配管径がφ22.22・φ25.4の場合は製品に付属の接続シヨイントにより接続が可能です。

配管径	φ22.22	φ25.4
全長<mm>	750	748

2. 接続シヨイントはユニット出口側のみ接続してください。
3. ホールハーフ1および2の開閉により、リフレッシュ運転、冷却運転の回路を切替えてください。

	ホールハーフ1	ホールハーフ2
リフレッシュ運転	閉	開
冷却運転	開	閉

注. 製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE スクロール形コンテナユニット用 リフレッシュ時 R-F335A 外形図		
DIM. mm	2014-10-14	2022-01-26	DRW.NO.	REV.	PAGE
SCALE NTS	三菱電機株式会社		W KN94R730	A	1/1